三島市

ふりがな団体名

やまだ こ 山田の子サポーター (三島市立山田小学校地域学校協働本部)

平成 27 年度から学校支援地域本部として活動を開始、令和2年度からは、地域と学校とが連携・協働し、地域全体で子供を育てるという視点をもった地域学校協働本部へと発展させ、活動を継続している。校区に住む自治会長や自治会長経験者、地域住民、PTA 会長・PTA 役員経験者などが推進員として、学校と地域をつなぐ役割を果たし、地域学校協働活動につなげている。特に、放課後学習やスクールガード、絵本の読み聞かせ、花壇整備など、子どもたちが安全・安心に過ごすことのできる環境づくりと学ぶ場の保障がなされている。

活動内容等

(1) 事業の目的 及び活動の方 向性	「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた基盤として、地域と学校が連携・ 協働し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていくため、「地域学校 協働本部事業」を実施する。
(2) 活動体制等 (連携する団体、 子供・地域住民 等の参加状況、 活動年数等)	 ・連携する団体…学校運営協議会、自治会、PTA ・地域学校協働本部実行委員会を年4回開催 ・地域学校協働活動には、保護者・地域住民が多数参加し、子どもとともに活動を行っている。 ・平成27年度から活動を開始して、今年度で10年目になる。
(3) 活動内容及 び成果	 【活動内容】 ・木曜日の放課後に年間15回程度、1時間の放課後学習支援を行っている。 ・登下校の見守り活動、花壇整備ボランティアなど、子どもたちの安全・安心な環境づくりを行っている。 ・年3回、朝学習の時間に絵本の読み聞かせを行っている。また、昼休み等を使い、読み聞かせイベントも複数回企画、実施している。 【成果】 ・放課後の居場所づくりとしての機能も持たせた、放課後学習支援を平成28年度から継続して実施、地域ボランティアの積極的な参加がある。 ・子どもが安全・安心に過ごすための環境づくりがなされている。 ・絵本の読み聞かせでは、保護者ボランティアに加え、保護者ボランティアの8や地域ボランティアの方の参画もあり、読書活動の充実に繋がっている。